

NANTAN

119たより

NANTAN
FIRE DEPARTMENT
2022
No. 28



八鹿小学校 消火訓練

災害状況



令和4年
6月20日現在

- ・火災… 19件
- ・救急… 1,360件
- ・救助… 23件

主な内容

特集

山での事故を防ぐために 2・3
◆適切なマスク着用と熱中症対策 4
◆住民による救命事案・ 危険物安全協会表彰 5
◆消防写真館・ 消防白書・火災調査レポート 6・7
◆お知らせ 8

【特集】

山での事故を防ぐために



山には、四季折々の魅力があり、山登りなど自然に触れられるレジャーは楽しみがある半面、自然ならではの危険もあります。

また、コロナ禍の影響もあり、ハイキングの人気は一層高まり山へ足を運ぶ人は年々増加しています。

今回の特集は、そうした山で発生した事故とその防止についてお話しします。

南但消防本部が管轄する養父市・朝来市は、兵庫県最高峰の氷ノ山や国指定史跡の竹田城跡を有し、多くの観光客が訪れる自然豊かな山間地域です。

山には、四季折々の魅力があり、山登りなど自然に触れられるレジャーは楽しみがある半面、自然ならではの危険もあります。

最も多いのが、一般負傷（転倒や滑落）の4件、道迷いが3件、急病、労働災害が各2件、交通事故（オフロードバイクの転倒）が1件、（表1参照）

13件発生し、負傷者は12名でした。

過去5年間の推移をみても毎年10件前後、山の事故が発生しています。大切な命を失う、また大きなケガに繋がる事故など、少なくありません。（表2参照）

当地域での山の事故は、も毎年10件前後、山の事故が発生しています。大切な命を失う、また大きなケガに繋がる事故など、少なくありません。（表2参照）

山の事故について

●令和3年中の事故件数

表1 事故別発生件数

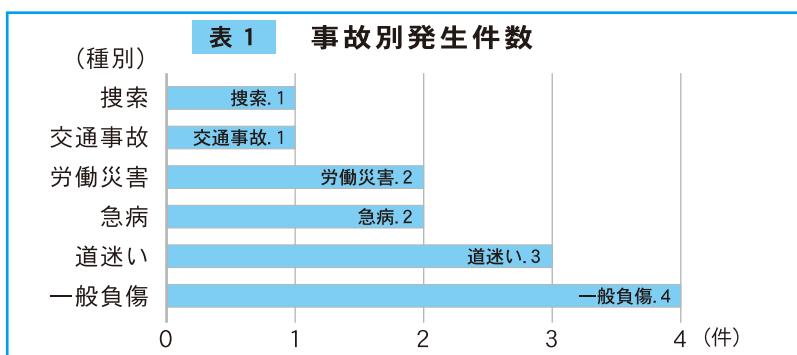
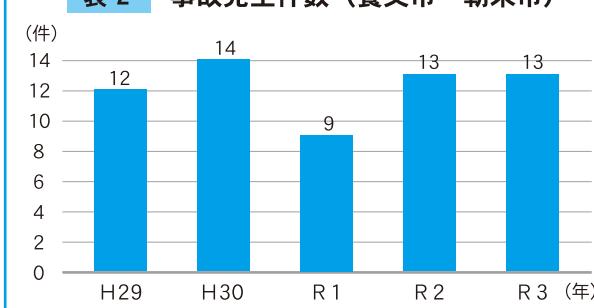


表2 事故発生件数（養父市・朝来市）



山の事故に備えて

●過去5年間の事故件数

当地域で発生する事故の一つに山菜採りでの道迷いがあります。山菜を探しているうち、道に迷い危険な場所へ足を踏み入れ、滑落や転落事故も発生してしまいます。また、軽装での登山や無理な登山計画からの遭難事故も後を絶ちません。



▲兵庫県消防防災航空隊合同訓練

南但消防本部では、山で発生する事故（以下「山岳救助」という。）に備え日々訓練を行っています。更に岳救助ではヘリコプターは大変有効であり、これまで何度も連携を行い尊い命を救っています。

ますが、一分一秒を争う山岳救助ではヘリコプターは大変有効であり、これまで何度も連携を行い尊い命を救っています。

＼注意したい／「山」危険と点検

1. 道迷い

計画をたてて地図を忘れないようにね。

2. 熱中症・脱水症

飲み物を忘れずに、無理をしないこと。

3. 天気

天気予報のチェックをしようね。



4. 低体温症・凍傷

季節にあった服装と雨具、防寒具を準備してね。

5. 野生生物

危険な動物や害虫がいるから注意してね。

6. 転倒・転落・滑落

崩れやすい岩や滑りやすいから注意してね。



7. 落石

急に石や岩が落ちてくるから注意だよ。

そんな時は大声で落石を意味する

「らく!!」って叫ぶよ。

頭も守ってね。



9 増水・鉄砲水

普段、水が少ない場所も注意しそうね。

10. 火山噴火

山の特徴をしっかりチェックしてね。



8. 雪崩・崩落

冬山は特に注意だね。

大雨の後も同じだよ。

① 身体のチェック

健康ですか？ トレーニングをしていますか？ 疲れはありませんか？

② 計画立案

誰とどこへ行くのか？ 上り下りの時間配分はどれくらいか？

③ 装備のチェック

雨具、防寒具、ヘッドライト、地図、携帯電話、飲料水、携帯食料、etc.

④ 登山計画の共有

地元警察署に提出、また登山口の届け出ポストに投入する。

携帯電話やスマートフォンからの119番通報は、発信位置（場所）の特定に大変有効です。



しかし、山では、電波の弱いエリア、不感地帯があります。定期的に電波のチェックとバッテリーの残量確認をしましょう。

～十分な準備で楽しい登山にしましょう!!～

適切なマスク着用と熱中症対策

～新型コロナ予防と
熱中症予防を両立しましょう～



「新しい生活様式」における熱中症予防

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐために、感染防止の三つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いなどの「新しい生活様式」が求められています。

この感染対策の一つであるマスクの着用ですが、これから季節では、体内に熱がこもりやすくなり、熱中症のリスクも高くなります。のことから、新型コロナウイルス感染症と熱中症の予防行動を両立することが大切になってしまいます。

熱中症を予防するために

適宜マスクを外しましょう

- マスクを着用している時は負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとつた上で、適宜マスクを外して休憩を。（マスクを着用していない場合と比べると、心拍数や呼吸数、体感温度が上昇するなど、体に負担がかかります）

こまめに水分補給しましょう

- のどが渴く前に水分補給。（どの渴きを感じた時は、すでに体内で水分が不足し始めています）
- 一日あたり1.2Lを目安に。
- 大量に汗をかいだ時は、塩分も忘れずに。



日頃から健康管理をしましょう

- 日頃から体温測定、健康チェック。体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養。
- ※自力で水が飲めない場合などは、すぐに救急車を呼びましょう。（特に高齢者、子どもは、より注意をする必要があります。表1参照）

軽度	中度	重度
めまい	頭痛	意識消失
立ちくらみ	嘔気・嘔吐	
手足のしびれ	倦怠感	
筋肉のこむら返り	虚脱感	
気分が悪い	いつもと様子が違う	

▲表1 熱中症の症状

新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用は効果的ですが、一方で、熱中症のリスクを高める一因にもなります。夏本番を前に、暑さに負けないづくりを心がけ、新型コロナウイルス感染症予防と熱中症予防を両立させて、これから夏を有意義に過ごしましょう。

おおやスキー場で 救命の連鎖つながる

3月5日(土)、若杉高原おおやスキー場内で、心肺停止状態となつたスキー客の男性に対し、同スキー場パトロール隊の3名及びおおやスキースクールの講師2名、スキー客が協力し迅速で的確な応急手当が行われたことにより、男性が一命をとりとめ社会復帰するという事例がありました。

この男性は、胸の苦しさを訴えた後、反応が無くなりました。付近に居たスキー客が異変に気付き、すぐさま119番通報を行ふとともに、パトロール隊がAEDを持って現場に駆け付け、スキースクールの講師及びスキー客と連携し、心肺蘇生法とAEDにより電気ショックを2回実施しました。

ドクターへリ医師が現場に到着した時には、呼吸と脈拍は回復し、ドクターへりで病院へ搬送されました。住民による心肺蘇生法、早期医療介入が行われた、まさしく救命の連鎖がつながりました。

救急現場に居合わせた人による応急手当が救命率を大きく左右します。いざという時、勇気を出して手を差し伸べること、それが傷病者を救命する第一歩となります。



写真左から 中島英幸さん、浅田博士さん
正垣佐登司さん、安井寛治さん、井原 真さん

5月20日(金)但馬長寿の郷第3・4研修室で、3年振りに南但危険物安全協会定例総会が開催されました。

会場において、優良な危険物取扱者及び危険物安全協会長より表彰が行われ、次のとおり受賞されました。

危険物の保安に功績のあつた優良事業所及び優良危険物取扱者に対し表彰が行われました。

令和4年度南但危険物 安全協会定例総会



写真中央右 (株)煌石様
写真中央左 金下建設(株)竹本晃様



写真右 トキハ産業(株)藤原様
写真左 木の花観光(株)様

令和4年度兵庫県 危険物安全・安心大会

危険物安全週間中の6月9日(木)兵庫県公館で危険物安全・安心大会が開催されました。

◇兵庫県危険物安全協会
代表理事表彰

【優良危険物取扱者】

藤原 弘達 様

木の花観光株式会社
代表理事

【優良事業所】
木の花観光株式会社
代表理事

トキハ産業株式会社
代表理事

消防写真館



おもなできごと



林野火災対応訓練

(4月18・19日 養父市立全天候運動場周辺)

大切な森の緑を火災から守る為に林野火災を想定した訓練を行いました。火災時に使用する資機材の取扱い方法を確認しました。



山岳遭難救助訓練

(2月24・25日 養父市立全天候運動場周辺)

雪中における山岳救助技術の向上を目的とした訓練を実施しました。雪上で要救助者の救出要領を確認しました。



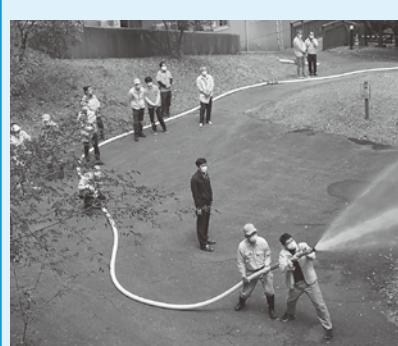
避難訓練 (4月27日 JAたじまんま和田店)

避難訓練実施後に職員の皆さんで初期消火活動について確認されました。店長さんが率先し、消防器の操作方法を周知されました。



避難訓練 (4月26日 グンゼ 梁瀬工場)

工場内全体で火災を想定した避難訓練が行われました。指定の場所に無事避難し、自衛消防隊長へ避難完了の報告をされました。



消防訓練 (4月22日 南但馬自然学校)

火災を想定した消火訓練が行われました。施設に設けられている消火栓を使用し、適切な初期消火活動が行えるよう訓練されました。

救急件数・搬送人員ともに増加しています。前年と比較すると出動件数は50件増加し、搬送人員についても49人増加しました。前年と比較すると出動件数は1,099人で、搬送人員は1,202件、救急件数は1,202件、搬送人員は1,099人であります。

救急

署別 種別	総 数	朝来署	養父署
総 数	18 (13)	7 (8)	11 (5)
建 物	7	2	5
林 野	0	0	0
車両	2	0	2
その他の	9	5	4

() 内は前年件数

火災件数は18件で、前年と比較すると5件増加しました。朝来署管内は1件減少しました。養父署管内は6件増加しました。火の取扱いには十分注意しましょう。

火災

署別 種別	総 数	朝来署	養父署
総 数	20 (21)	11 (9)	9 (12)
交通事故	8	4	4
機 械	0	0	0
水 難	1	0	1
その他	11	7	4

() 内は前年件数

救助活動を行っていきます。救助件数は20件で、前年と比較すると20件のうち1件減少しています。20件のうち7件を救助

救助

署別 種別	総 数	朝来署	養父署	管轄外
総 数	1,202 (1,152)	581 (581)	620 (571)	1 (0)
急 病	735	371	363	1
交通事故	54	34	20	0
一般負傷	208	84	124	0
その他	205	92	113	0

() 内は前年件数

消防白書

令和4年
1月～5月



避難訓練 (5月16日 八鹿小学校)

火災を想定した避難訓練が行われました。先生の適切な避難誘導のもと煙を吸わないようにハンカチで口を覆いながら避難していました。



消防訓練 (5月14日
そよかぜ診療所)

火災が発生した際に素早く消火できるように、消防器の取扱い訓練が行われました。皆さん熱心に取り組みました。



普通救命講習 (5月9日
ママの働き方応援隊 養父学級)

子育てをされているお母さん方が普通救命講習を受講されました。お子さん達も見よう見まねで一緒に心肺蘇生法をしました。



避難訓練 (5月23日
あさがおホール)

火災を想定した避難訓練が行われました。負傷者の発生を想定し、応急手当をされる等、本番さながらの訓練をされました。



救急教室 (5月17日
但馬農業高等学校)

教職員の皆さん、心肺蘇生法について学ばれました。想定訓練を行うことで、職員間の連携強化を図られました。



消防訓練 (5月16日
はちぶせの里 せきのみや)

職員の皆さん一丸で消防器の取扱いについて学ばれました。操作手順を一つ一つ確認しながら、訓練をされました。

この夏も節電対策のため、扇風機を使うという人は多いと思います。しかし、その扇風機が原因で毎年多くの発火事故が起きていることをご存じでしょうか？

扇風機というものは比較的構造が簡単なものが多く、家電製品の中でも長持ちするもののひとつです。20年も30年も前に製造されたものが今でも現役で活躍しているケースも少なくないと思います。そんな長持ちする扇風機から、煙が出たり、場合によつては「燃え出した」というような事故が起きます。長年の使用で、コードやモーターが劣化して、スムーズに動かなくなったり、埃などが多く溜まっていると、それが原因で煙が出たり、火が出たりします。

扇風機の危険信号の6つのポイントをご紹介しますので、このような兆候があれば、使用は控え、最寄りの電気店で見てもらつてください。

●スイッチを入れても、ファンが回らない。
●モーター部分が異常に熱かったり、焦げたような臭い匂いがする。
●電源コードが折れ曲がったり破損している。
●回転するときに異常な音や振動がする。
●回転するときに異常な音や振動がする。

火災調査レポート

夏場に多発！古い扇風機の火災にご注意ください！



扇風機だけではなく、長年使用している家電製品は、日頃から異常がないか気を配ることはもちろん、販売店やメーカーのサービス部門で、きちんととした点検を受けるよう心がけてください。

お知らせ

◆新たに救急救命士誕生

兵庫県救急救命士養成所での研修を終え、国家試験に合格し救急救命士となつた松田消防司令補（31）です。

『どんな時も冷静に判断し、

住民の皆様の心に寄り添える

ような救急救命士を目指します。初心を忘ることなく、向上心を持ち、日々自己研鑽に励みます。』



NANTAN
119だより

NANTAN 119だより第28号

2022年7月1日発行(年3回発行)

■発行・編集
南但消防本部予防課
兵庫県朝来市
和田山町枚田436-1
■TEL 079-672-0119
■FAX 079-672-5046

南但消防本部

◆消防本部職員採用試験

●職種 消防職

●採用予定人員 3名程度

●受験資格

◎一般試験：平成9年4月2日
以降に生まれた方で、高等学校以上の中学校を卒業した方または令和5年3月に卒業見込みの方

の方

●受付期間

令和4年7月18日(月)から
令和4年8月12日(金)まで

●試験日

令和4年9月18日(日)

●問い合わせ先

消防本部管理課

☎ 079-(672) 0119

※詳しくは、消防本部ホームページをご覧ください。

◆朝来消防署指揮車更新

朝来消防署の指揮車を更新しました。

今回更新した指揮車は悪路走行に適した4輪駆動車で、林野火災や、山岳救助事案において、起伏の多い地形でも走破性と安全性を発揮します。

また、クリーンディーゼルエンジンを搭載しており、ガソリンエンジン車に比べ環境にやさしく低燃費になっています。

主な装備としてルーフラックを設置しています。これにより、より多くの資機材を現場に搬送することが可能となり、現場対応力が向上しています。

なお、本車両は令和4年3月27日から運用を開始しています。



▲朝来消防署配備の指揮車

◆全国統一防火標語

お出かけは

マスク戸締り

火の用心